

3月31日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		4,520.0		69.350		1,865.0		1,386.0	
High		4,611.4		72.025		1,937.4		1,449.0	
Low		4,444.7		67.700		1,826.8		1,360.5	
Settlement		4,557.5		70.569		1,905.6		1,432.6	
Change		33.2		0.773		18.5		26.5	
ETP		\$27.00	\$33.00	¢ 17.00	¢ 23.00	-\$6.00	\$2.00	-\$2.00	\$6.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,553.95	4,608.35
Silver	72.685	-
Platinum	1,923.00	1,908.00
Palladium	1,446.00	1,448.00

**コメント**

**Precious Metal**  
 金：上昇、銀：上昇、プラチナ：上昇、パラジウム：上昇  
 金スポット価格は3営業日続伸し、一時1オンス=4,670ドル台と約1週間ぶりの高値を付けた。米・イラン両首脳が戦争終結に向けた前向きな意向を示唆したことで、原油急落とともに米長期金利が低下。ドルの独歩高が一服したことが、金利を生まないメタルへの強い買い戻しを誘った。3月全体では2008年以降の歴史的な下落率を記録したものの、足元では外交解決への期待が「安全資産の売り」を上回り、金利低下を好感する形で値を上げている。

**FX**  
 ドル円：下落 ユーロドル：上昇  
 ドル円は続落し、一時158.66円まで円高が進んだ。トランプ大統領が海峽封鎖が続く状態での軍事作戦終了を検討しているとの報道や、イラン大統領の終結の意思表明を受け、リスク回避のドル買いが急速に巻き戻された。年度末特有の円買いフローも重なり、159円台を割り込む展開となった。ユーロドルも6営業日ぶりに反発し、ドルの全面高に修正が入った。ただし、米軍の撤退が現段階で現実的かについては懐疑的な見方も根強く、底堅い米消費者信頼感指数を背景に、ドルのロングポジションを維持する動きも一部で継続している。  
 ドル円：158.72 ユーロドル：1.1553

3月30日 週の経済指標一覧											
		03/30 (月)		03/31 (火)		04/01 (水)		04/02 (木)		04/03 (金)	
Americas	前	予	前	91.2 予	88.8	前	6.3万人 予	-	前	-545億ドル 予	-550億ドル
	前	予	前	694.6万人 予	-	前	-0.2% 予	-	前	4.4% 予	4.4%
	前	予	前		予	前	0.0% 予	-	前		予
	前	予	前		予	前	52.4 予	52.4	前		予
	前	予	前		予	前	52.4 予	52.1	前		予
	前	予	前		予	前			前		予
APAC	前	予	前		予	前	15 予	17	前		予
	前	予	前		予	前	34 予	33	前		予
	前	予	前		予	前			前		予
EMEA	前	4.00% 予	4.00%	前		前			前		
	前			前		前			前		
	前			前		前			前		

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉									
2026/3/24		Gold (Mil oz)		Silver (Mil oz)		Platinum (koz)		Palladium (koz)	
Long		26.6		295.9		1,694.1		873.2	
Short		6.6		104.1		646.4		888.1	
Net		19.9		191.8		1,047.7		-14.9	
Change		-0.4		5.5		-45.2		-153.5	

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。